

6年

1 主題名 きまりを守る [内容項目] C 規則の尊重

2 ねらいと教材

(1) ねらい

法やきまりの意義について話し合うことを通して、すすんでそれらを守り、自他の権利を大切にしながら情報と関わろうとする実践意欲と態度を育てる。

(2) 教材

「情報について考えよう」(教育出版 6年)

3 学習指導過程

展開

児童の学習活動 (主な発問と予想される児童の発言)	
導入 (3分)	<p>1 学習する道徳的価値について知る。</p> <p>今日は、法やきまりはどうしてあるのか、法やきまりを守ることの大切さを考えましょう。</p>
展開前段 (12分)	<p>2 教材をとおして、携帯電話使用から派生した友達トラブルについて考える。</p> <p>(1) りりこさんは、どんなふう書き込んだのでしょうか。想像して書いてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・先生にもたかしさんにも分からないよ。余計なお世話!・ちさとさんには関係ないでしょ。いやな感じ。 <p>3 携帯電話使用が友達トラブルに発展した原因を考える。</p> <p>(2) どうしてこんなトラブルに発展したのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・掲示板だから、りりこさんは自分をおさえる気持ちが働かず、思ったままに書いてしまったから。・たかしさんの肖像権やプライバシー権、たかしさんそのものを大切に思っていなかったから。
展開後段 (25分)	<p>4 モラルスキルトレーニングを行う。</p> <p>あなたがりりこさんだったら、たかしさんやちさとさんにどのように謝りますか。</p> <p>りりこさん：たかしさんの権利を大切にせずごめんなさい。 たかしさん：僕はとても不快な気持ちになったよ。これからはインターネット上のきまりを守ってね。 りりこさん：私のことを心配して注意してくれたのに、ひどいことをしてごめんなさい。 ちさとさん：きまりは守らないと、周りの人を傷つけてしまいますよ。</p>
終末 (3分)	<p>5 学習のまとめをする。</p> <p>法やきまりはどうしてあるのか、法やきまりを守ることの大切さについて学んだことをまとめましょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・友達とよい関係をつくっていくためにきまりを守ることは大切。特に、インターネットの便利さの裏には、使い方を間違えると人の権利を尊重しないことが起きてしまうので、気を付けるべき。